

## 予算審査特別委員会における各会派の討論

### 会 派 清 新

第1予算審査特別委員会では付託された平成30年度一般会計予算および関連議案をすべて可とする立場で若干の意見を付して討論しました。

農業の振興については、新規就農者・後継者問題に関係機関と連携してより一層の対応を求め、市内公共交通機関の確保については、ＪＲ問題はもとより、バス路線の維持確保に向けた積極的な対応を求めました。

また、小中学校の今後のビジョンについては、少人数学級の拡大や施設の改善、適正配置について議論し、できる限り早期の明示を要望しました。

ふるさと納税の推進については、引き続き返礼品の発掘、開発や首都圏などでのＰＲにより一層の努力を求めました。

続きまして、第2予算審査特別委員会では、付託された議案第2号から第8号ならびに関連議案7

件のすべてを可とする立場で若干の意見を付して討論しました。

各特別会計、事業会計におきましては、健全経営に向け不断の努力をされていますが、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療特別会計においては、市民負担増になつてゐるため、さらなる効率化が求められています。特に病院事業会計は、病院スタッフが一人となり、健全経営に努力されていることは理解しますが、医師の確保による医療環境の変化に的確に対応、赤字を解消していく体制づくりをより一層推進されますことを求めました。

### 会 派 み ど り

第1予算審査特別委員会に付託された平成30年度一般会計予算および関連議案について要望意見を付して賛成の立場で討論を行いました。

地方交付税等の大幅な減少が予想されるなど厳しい財政状況の中バランスのよい予算を編成しまし

た。歳入について、ふるさと納税の推進のため、魅力的な返礼品開発にも取り組まれ、きめ細やかなＰＲを実施すること、また、滞納対策の確実な実行を求めました。

歳出について、総務費では、市制施行60年記念事業の簡素な実施と友好親善都市名護市との職員交流事業再開を、消防費では、Ｊアラート新型受信機の設置や地域防災訓練の実施などを高く評価するとともに、災害放送送信経路の複数化や防災ラジオの全戸配布を求めました。教育費では、石狩川河川敷パークゴルフ場運営について、現場の意見を尊重して関係団体との連携を強化し、利用者の増加を目指すよう求めました。

第2予算審査特別委員会に付託された特別会計および企業会計ならびに関連議案についても賛成の立場で討論を行いました。

国民健康保険特別会計、介護保険特別会計および後期高齢者医療特別会計については、さらなる健全運営に努めるとともに、市民の健康意識向上が保険料増加の抑制につながるための対策を求めました。病院事業会計、下水道事業会

計については、市民ニーズに応え、健全経営に努めるよう求めました。土地区画整理事業特別会計については、早期の工事終了と竣工後の周辺地区の再開発が円滑に進めるよう要望しました。

### 新 政 会

平成30年度一般会計予算および関連議案について、30年度はまち・ひと・しごと創生総合戦略と財政健全化計画の4年目であり、効率的かつ効果的な予算の執行を求めて、第1予算審査特別委員会に付託された予算および関連議案を可とし、次の内容を意見として討論しました。

緊縮財政の中で効果的な内容の濃い予算を執行するには、職員の事業実施へのこだわりと実行力が求められます。また、新規事業が少ない予算という印象を持ちましたが、事業の大小に関わらずもつと組み込んでいく必要があると思います。当初予算にない事業でも効果的なものは提案して欲しいと願っています。しかし、限られた職員数での予算執行という相反する要素についても解決してい